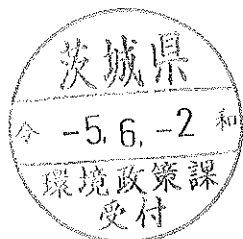


（第1面）

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 5 月 2 9 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿



提出者 日本アドバンスロール株式会社  
住 所 茨城県ひたちなか市堀口832番地2  
氏 名 代表取締役社長 長野 秀樹  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 029-271-1115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

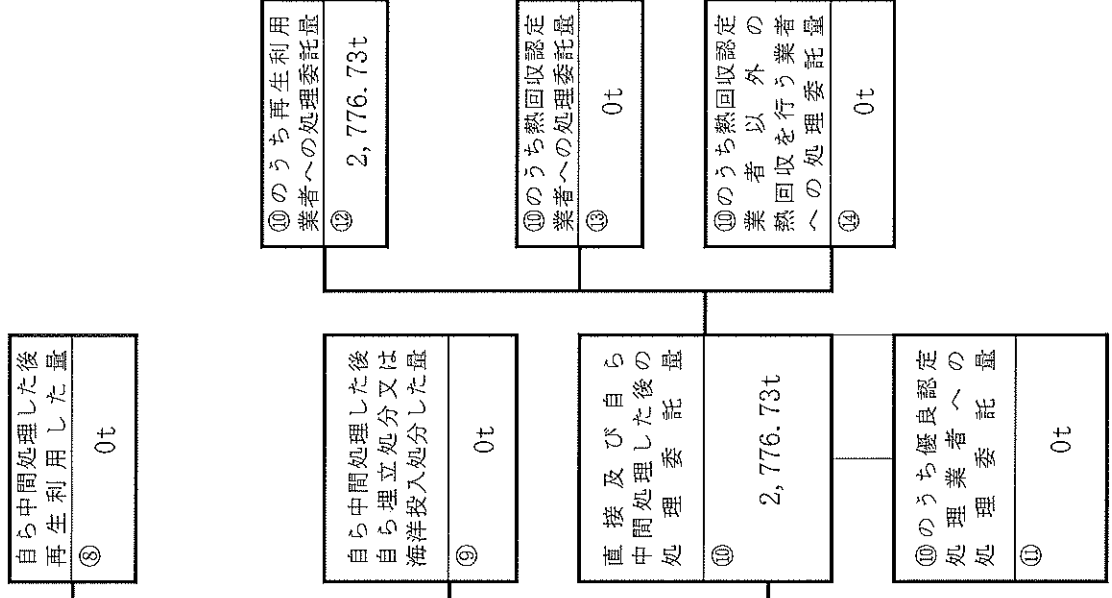
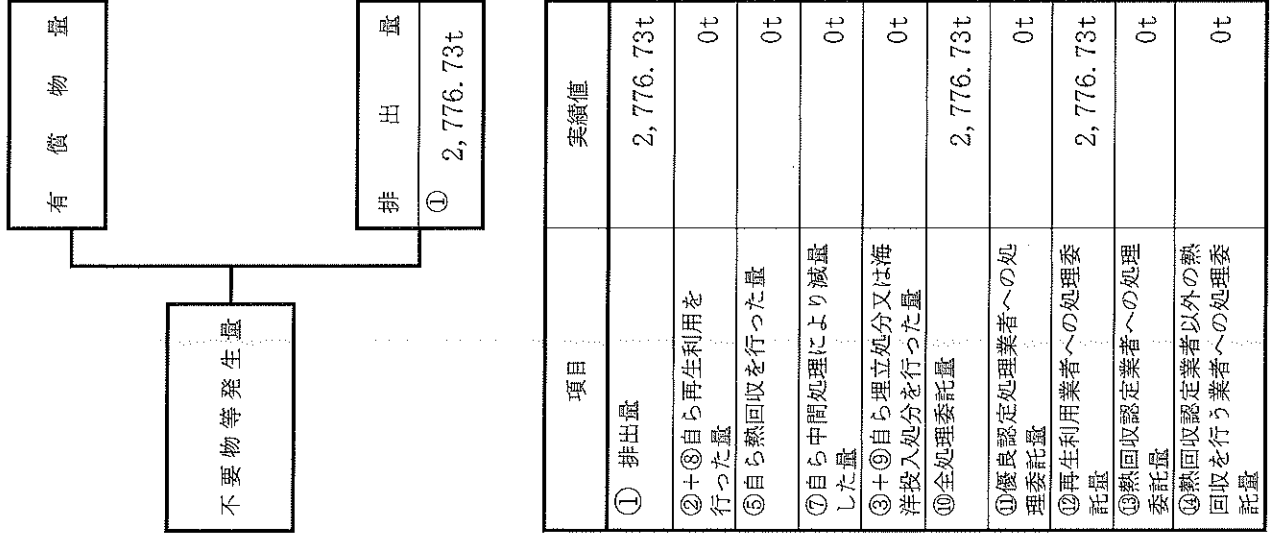
事業場の名称	日本アドバンスロール株式会社 本社工場
事業場の所在地	茨城県ひたちなか市堀口832番地2
事業の種類	鍛鋼製造業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,534.92t	全処理委託量	3,291.92t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	243t	優良認定処理業者への処理委託量	196.40t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	3,131.87t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
※事務処理欄			

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：鉱さい(酸化スラグ))



項目	実績値
① 排出量	2,776.73t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	2,776.73t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,776.73t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：鉱さい(キャップスラグ) )

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量  
0t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量  
0t

排出量  
① 167.29t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
0t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
0t

項目	実績値
① 排出量	167.29t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	167.29t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

④ 自ら中間処理した量  
0t

⑥ 自ら中間処理した後の残量  
0t

⑤ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
0t

⑤ ④のうち熱回収を行った量  
0t

⑦ 自ら中間処理により減量した量  
0t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
167.29t

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
0t

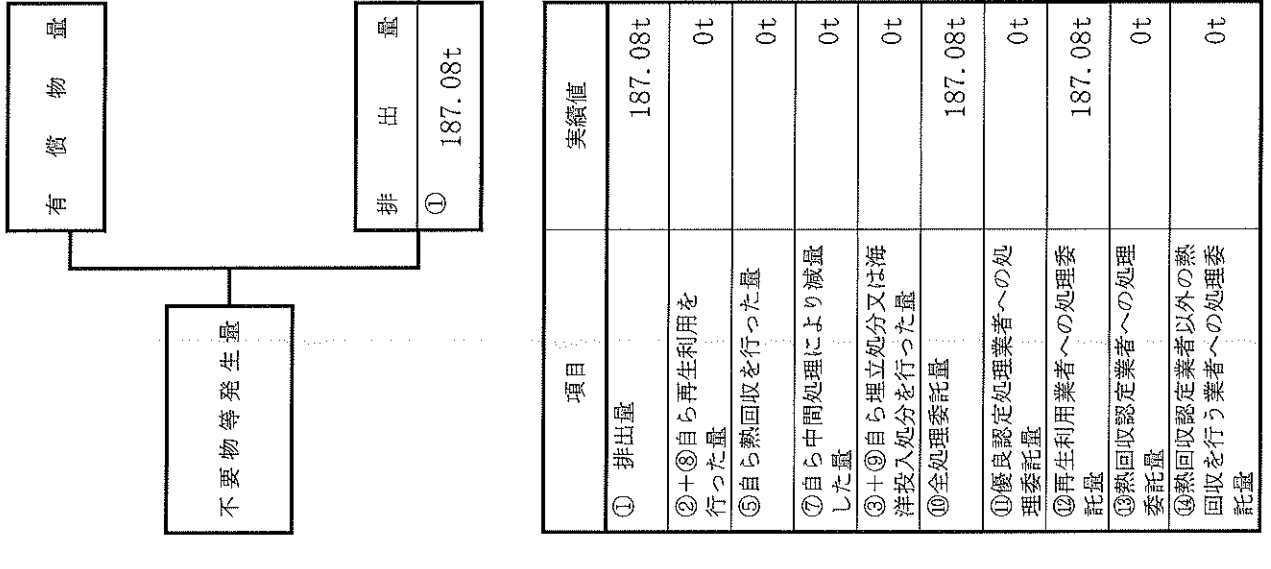
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
0t

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
0t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
0t

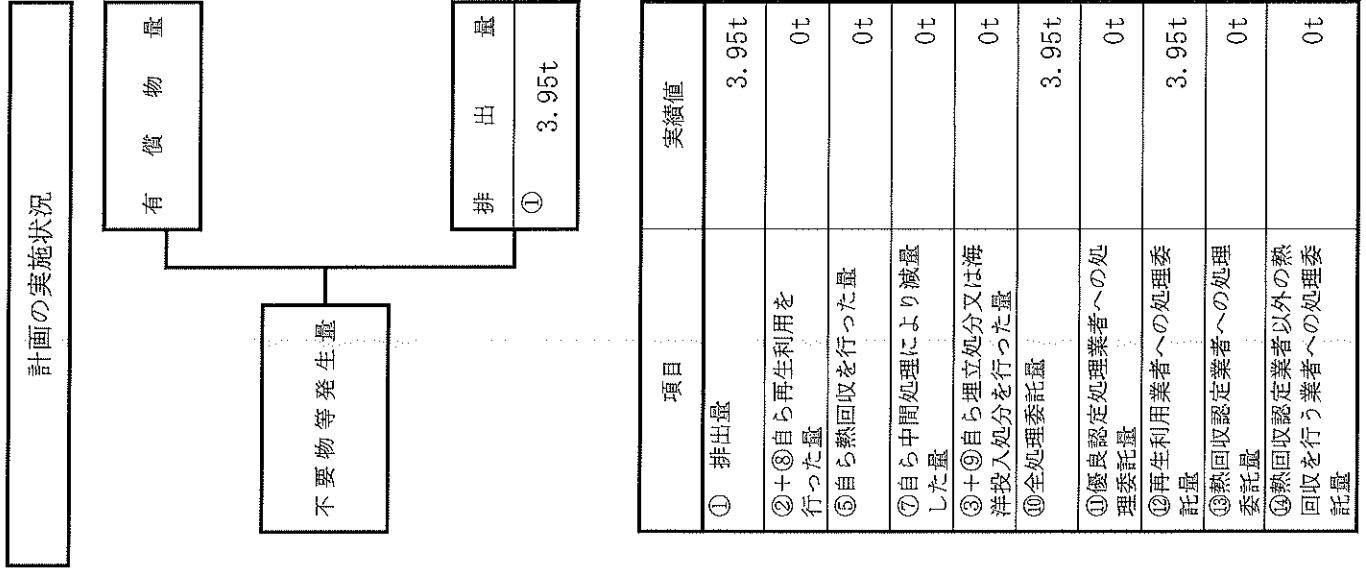
計画の実施状況

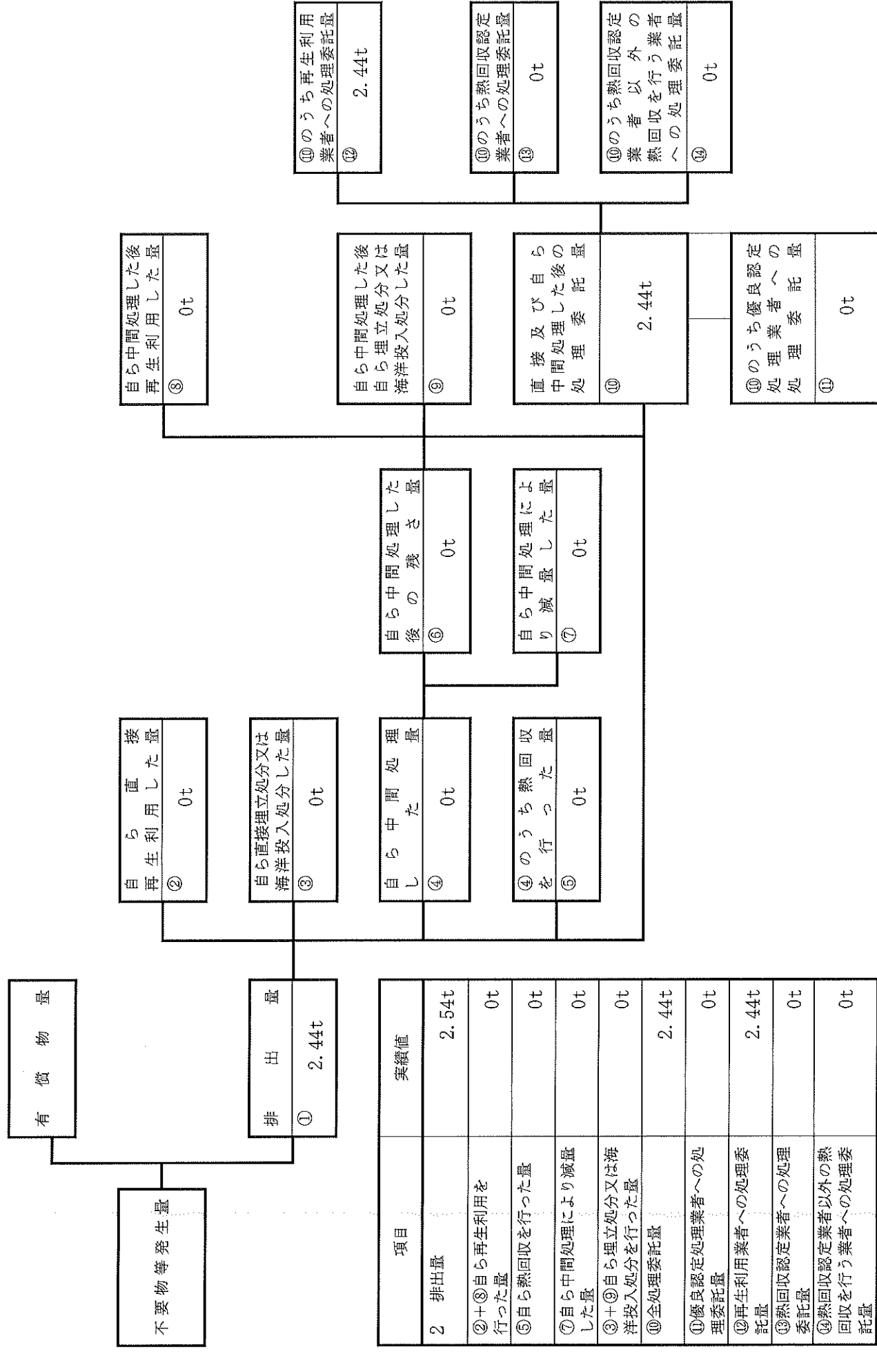
(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート及び陶磁器屑(レンガ屑) )



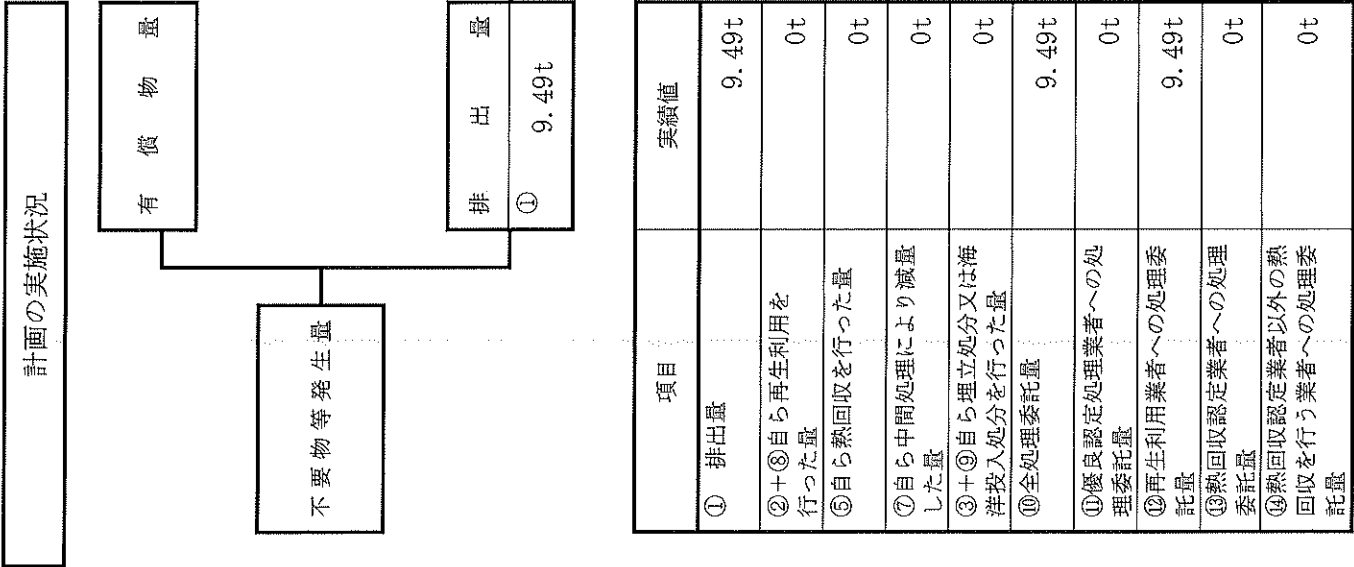
項目	実績値
① 排出量	187.08t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	187.08t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫再生利用業者への処理委託量	187.08t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

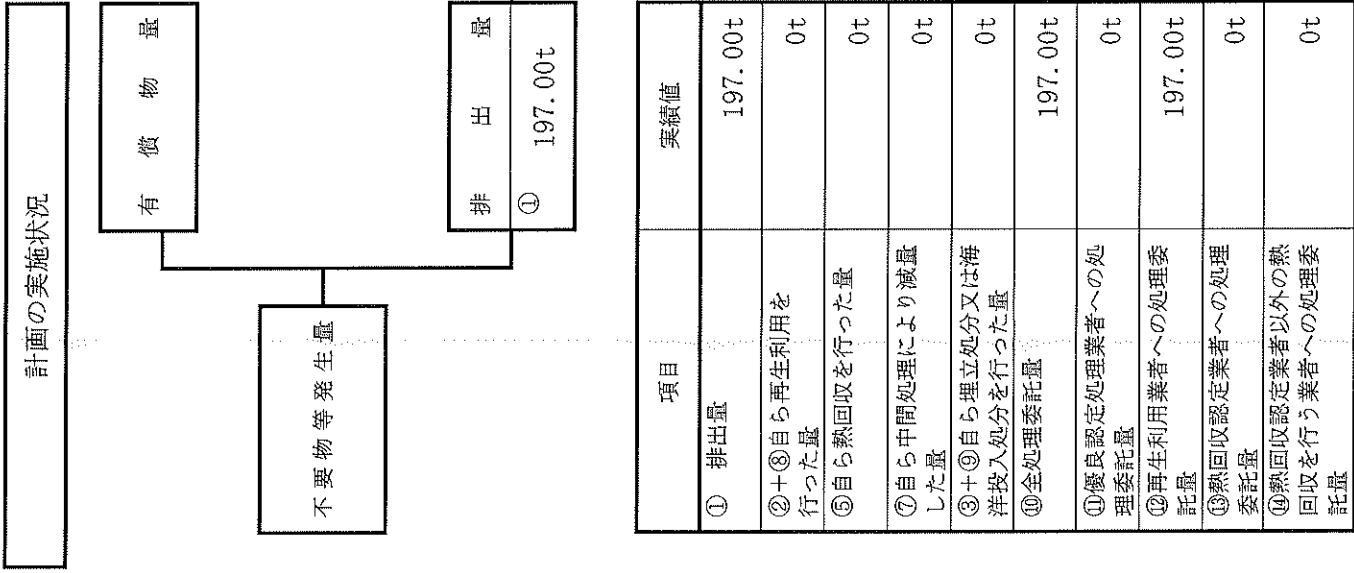
(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート及び陶磁器屑(ガラス屑、ファイバ屑) )



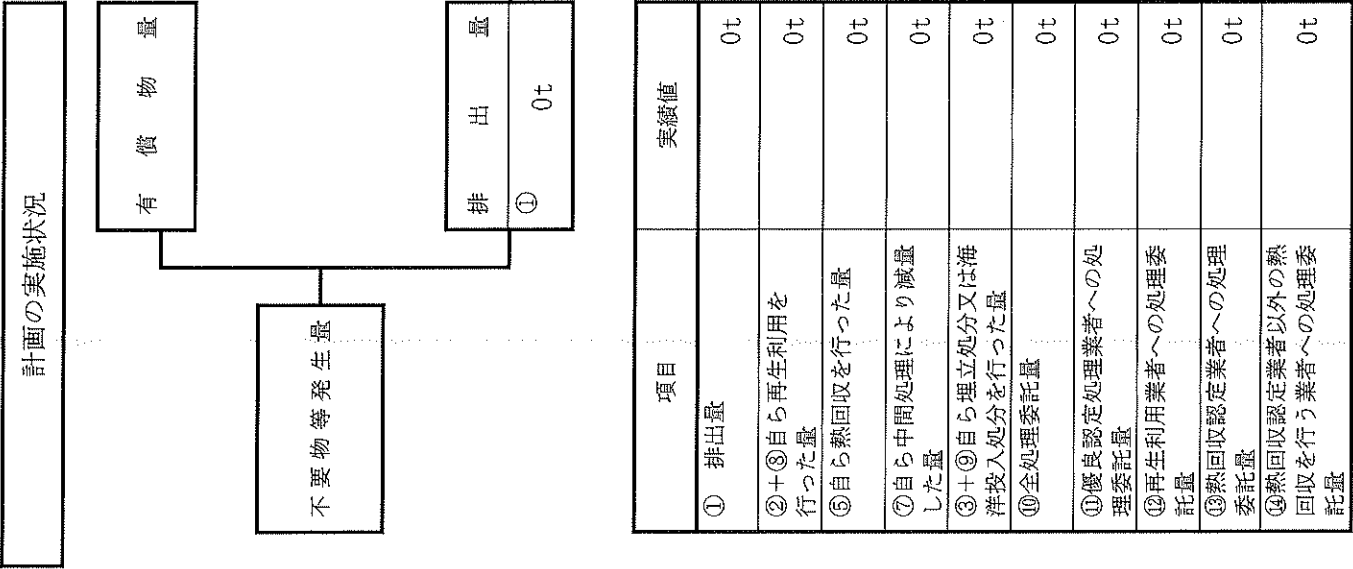


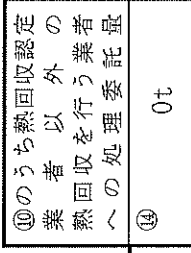
(産業廃棄物の種類：ガラス・コンクリート及び陶磁器屑(陶磁器屑))





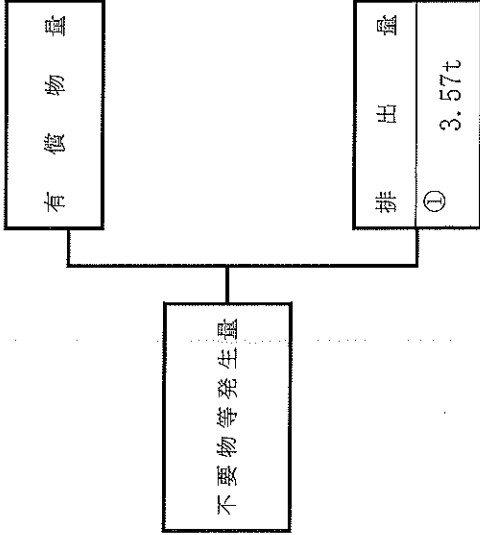




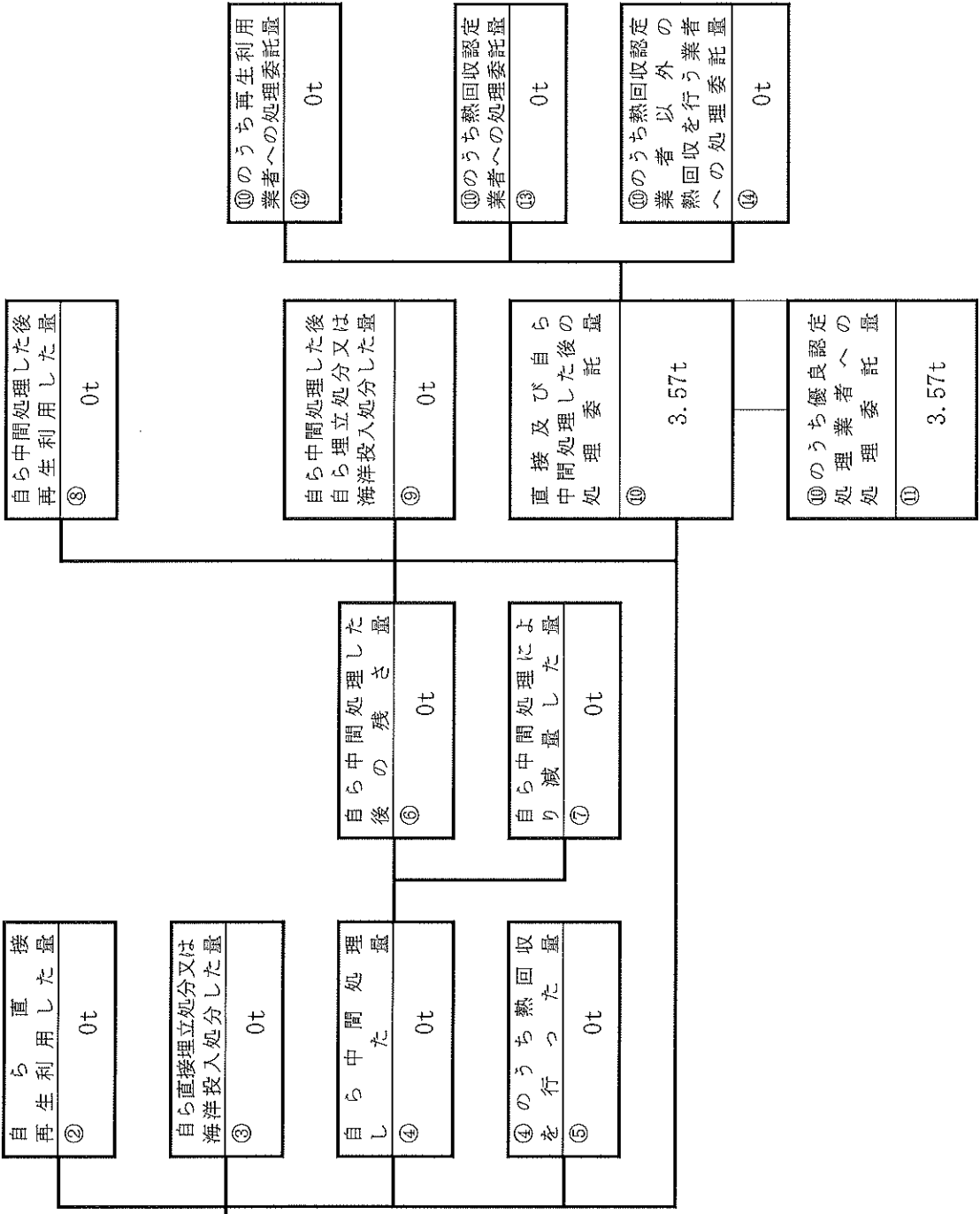


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(フッ化カルシウム))

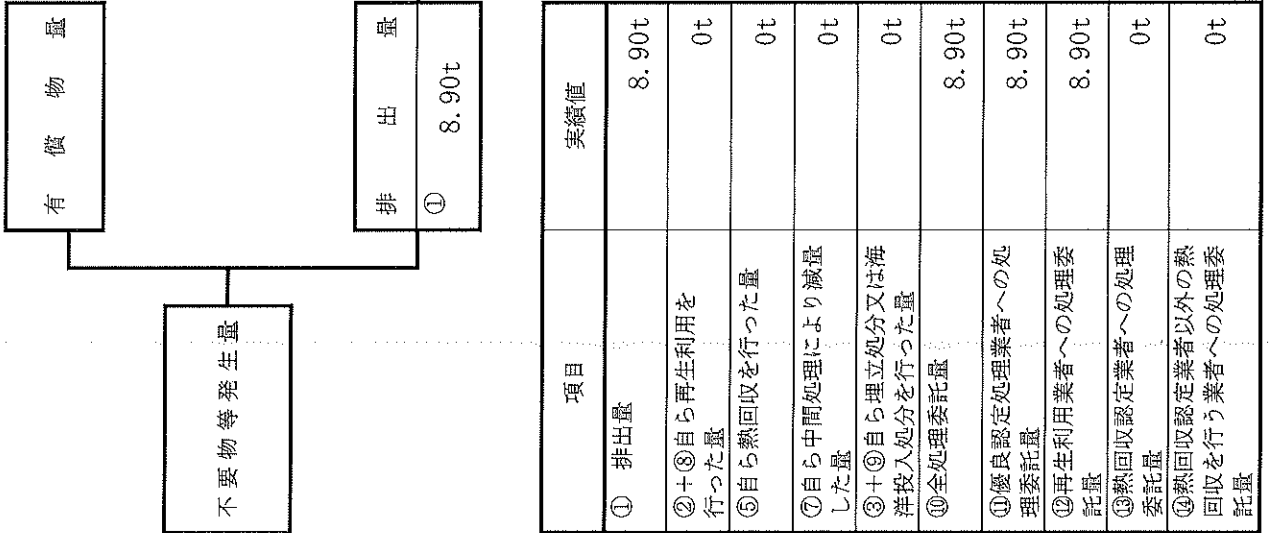


項目	実績値
3 排出量	3.57t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	3.57t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.57t
⑫再生利用業者への処理委託量	0t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t



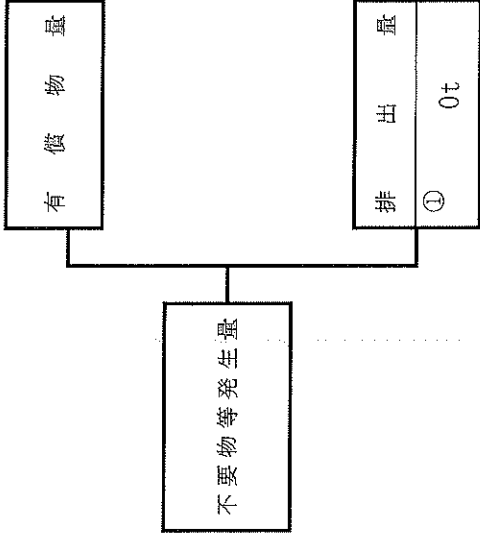
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥(研削含油水汚泥))



(産業廃棄物の種類：汚泥(その他汚泥))

計画の実施状況



② 自ら再生利用した量	0t
-------------	----

③ 自ら中間処理した後再生利用した量	0t
--------------------	----

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0t
-----------------------	----

排出量	① 0t
-----	------

項目	実績値
① 排出量	0t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0t
① 優良認定処理業者への処理委託量	0t
② 再生利用業者への処理委託量	0t
③ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
④ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ	0t
----------------	----

④ 自ら中間処理した量	0t
-------------	----

④ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0t
------------------------------	----

⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
------------------	----

⑤ ④のうち熱回収を行った量	0t
----------------	----

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0t
-----------------------	----

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
----------------------	----

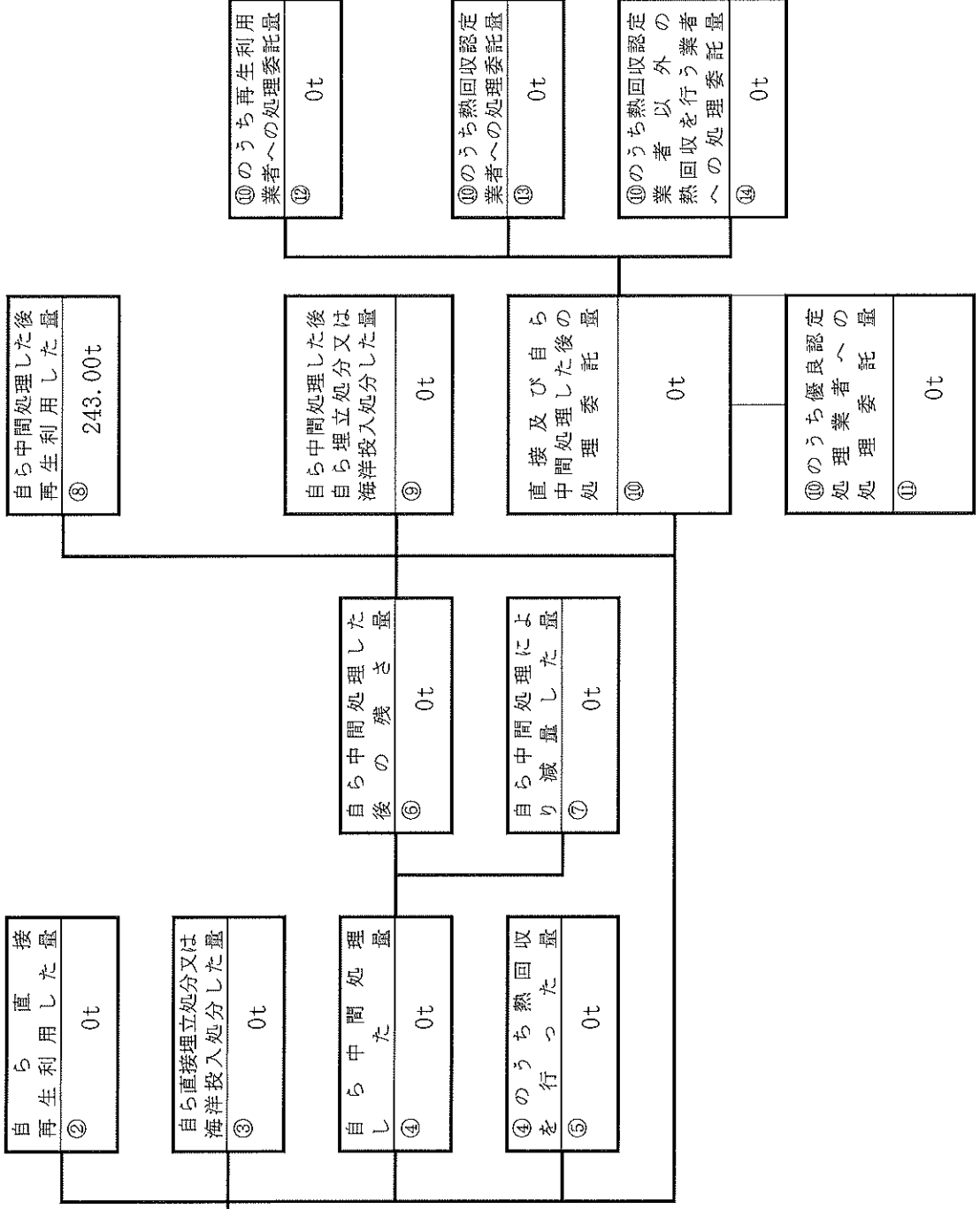
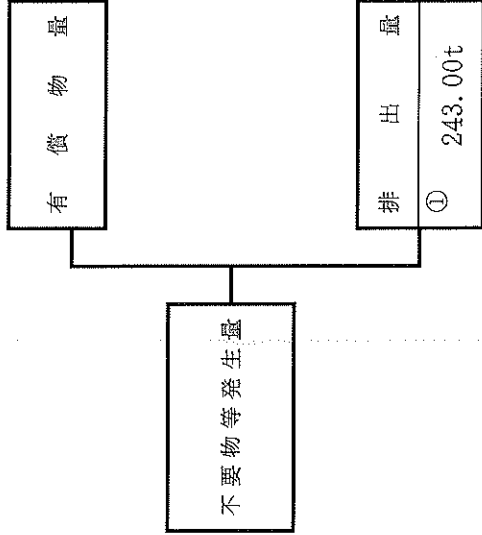
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t
---------------------------------	----

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0t
-----------------------	----

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0t
---------------------	----

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ばいじん(集塵ダスト))

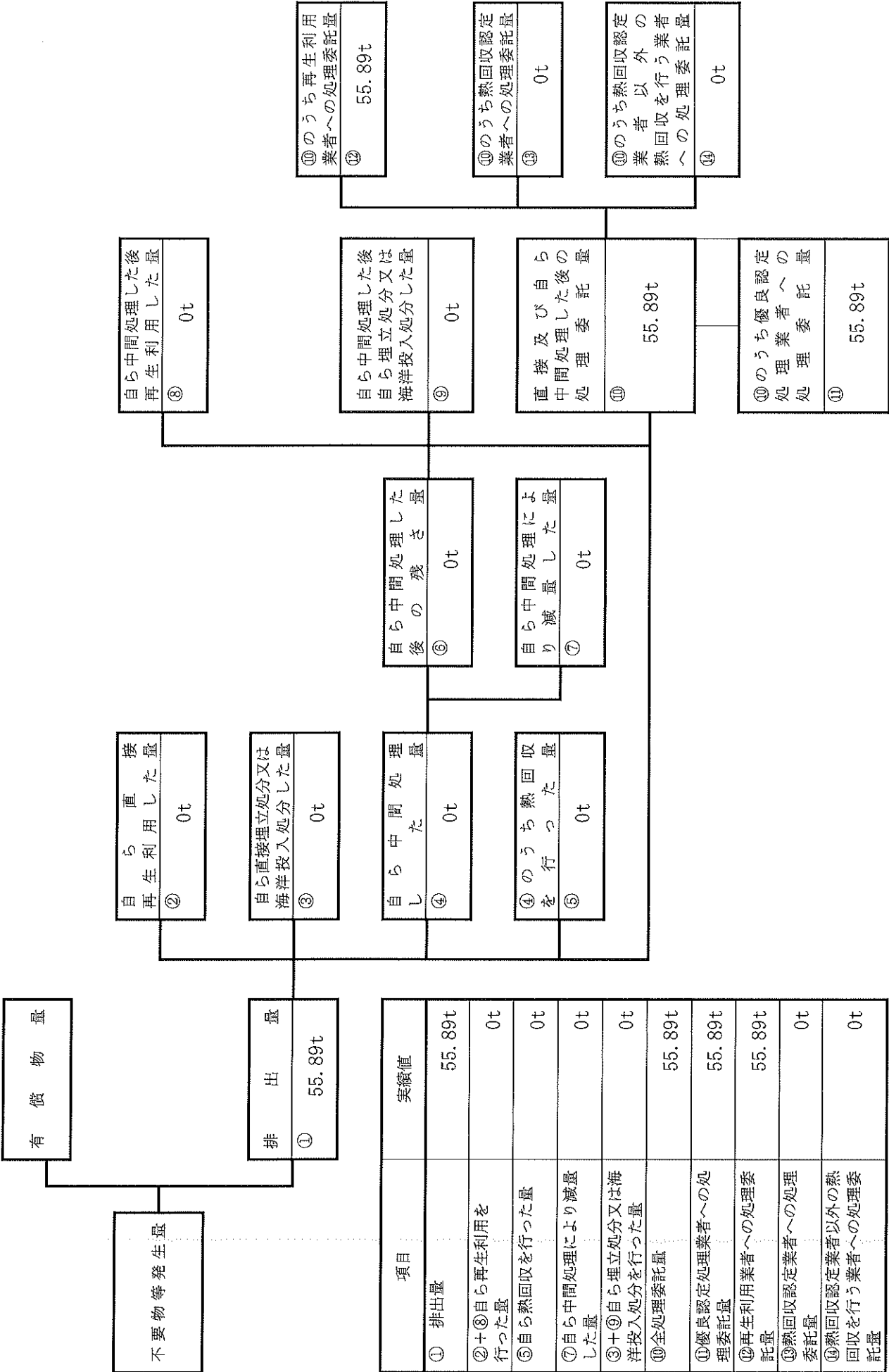


項目	実績値
① 排出量	243.00t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	243.00t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

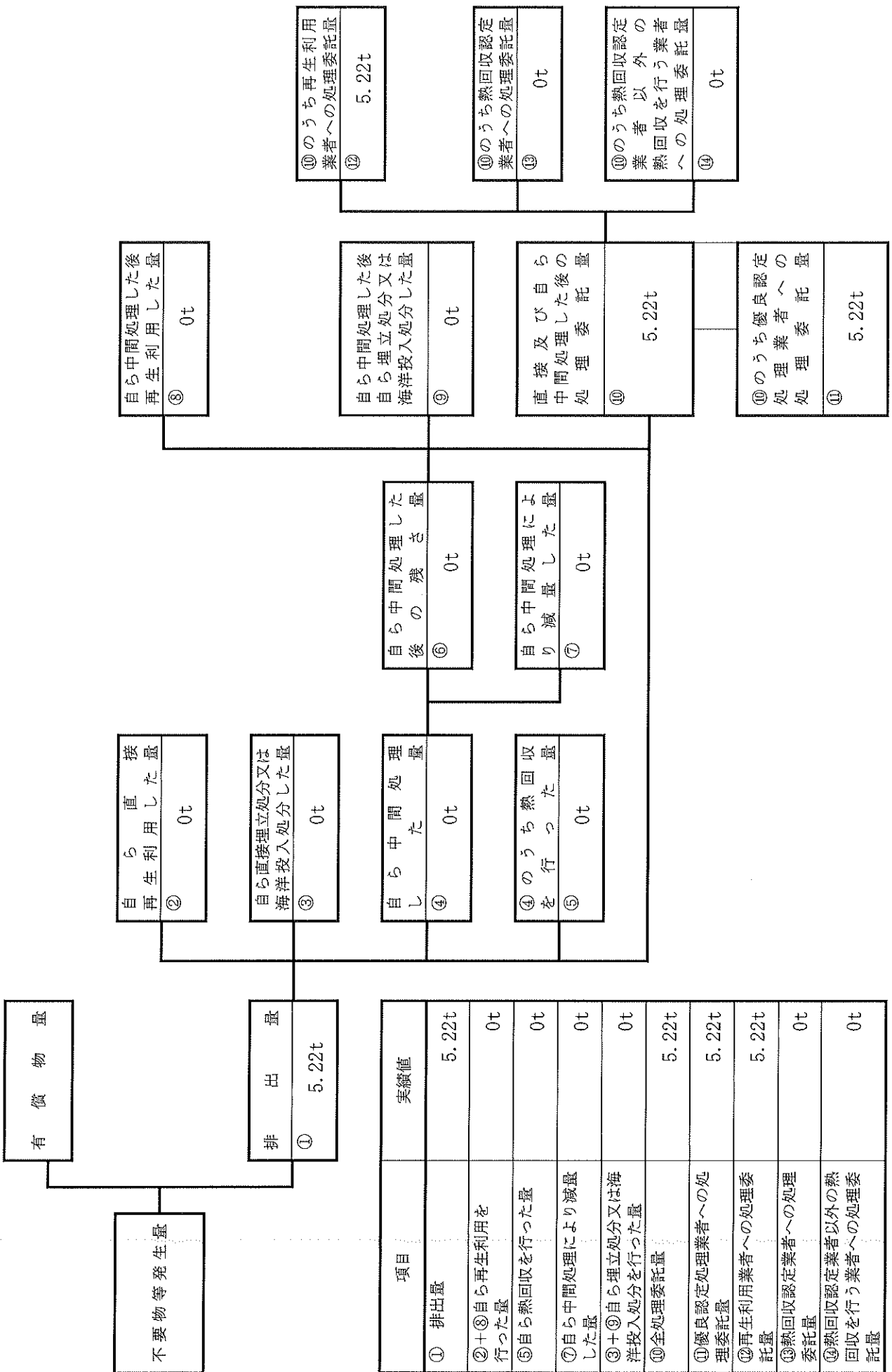
(産業廃棄物の種類：廃油(研削含油水、他)

)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油(油ボロ))





(産業廃棄物の種類：廃油(グリース、他)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量  
① 0t

② 0t  
自 再生利用した量  
自 直 接 再生利用した量

③ 0t  
自 直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

項目	実績値
① 排出量	0t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

④ 0t  
自 中間処理した量

⑤ 0t  
④のうち熱回収を行った量

⑥ 0t  
自 中間処理した後の残量

⑦ 0t  
自 中間処理により減量した量

⑧ 0t  
自 中間処理した後の再生利用した量

⑨ 0t  
自 中間処理した後は自 埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 0t  
直接及び自 中間処理した後の処理委託量

⑪ 0t  
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ 0t  
⑩のうち再生利用業者への処理委託量

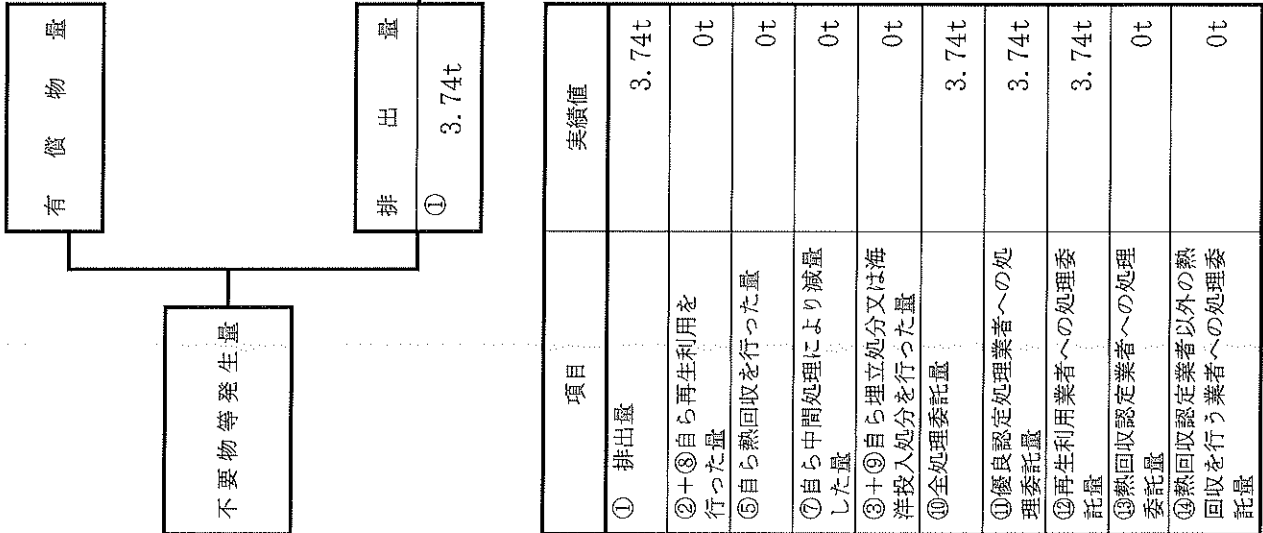
⑬ 0t  
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ 0t  
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への熱回収を行う業者への処理委託量

計画の実施状況

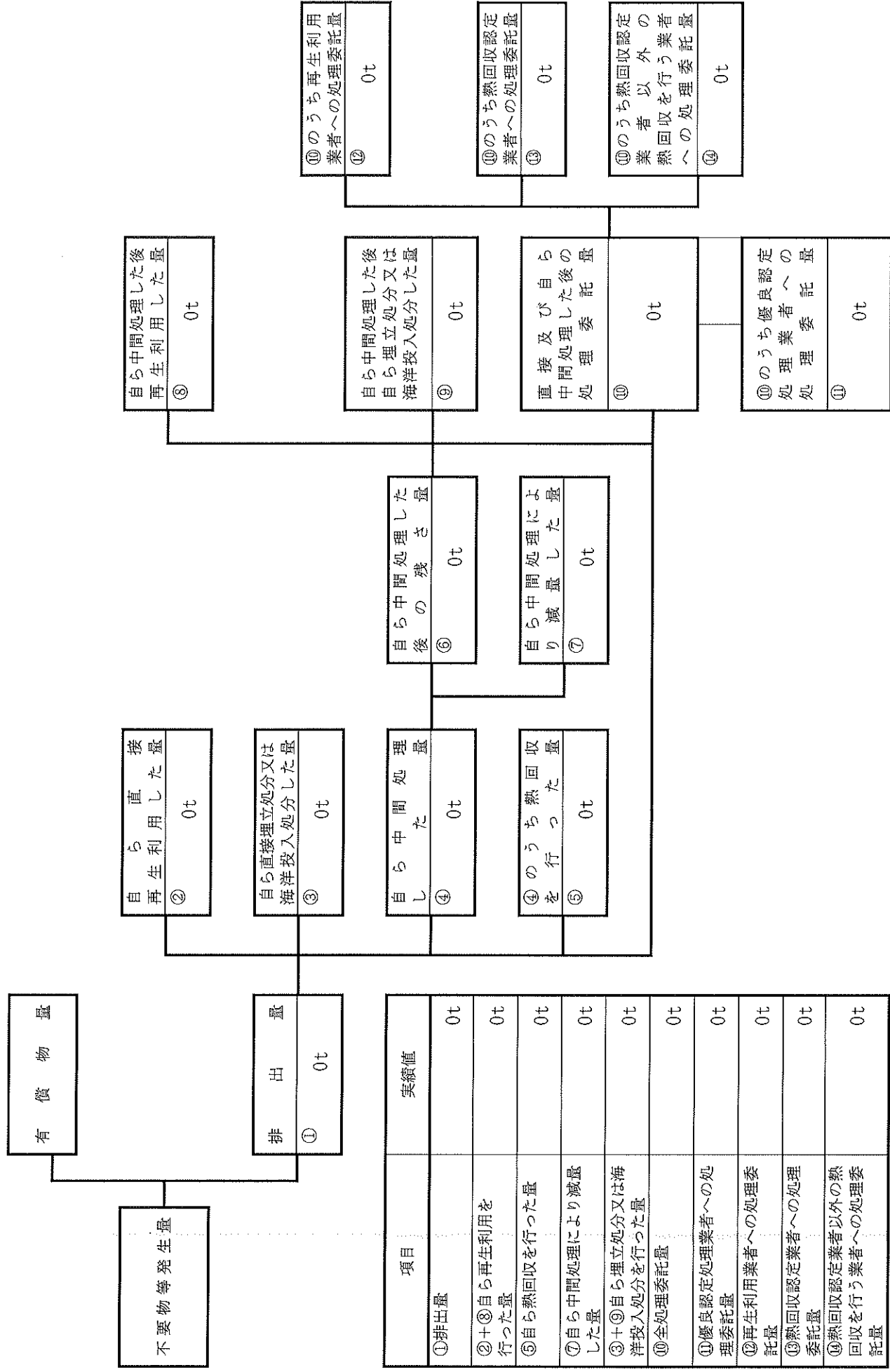
(産業廃棄物の種類：廃プラ(廃プラ)

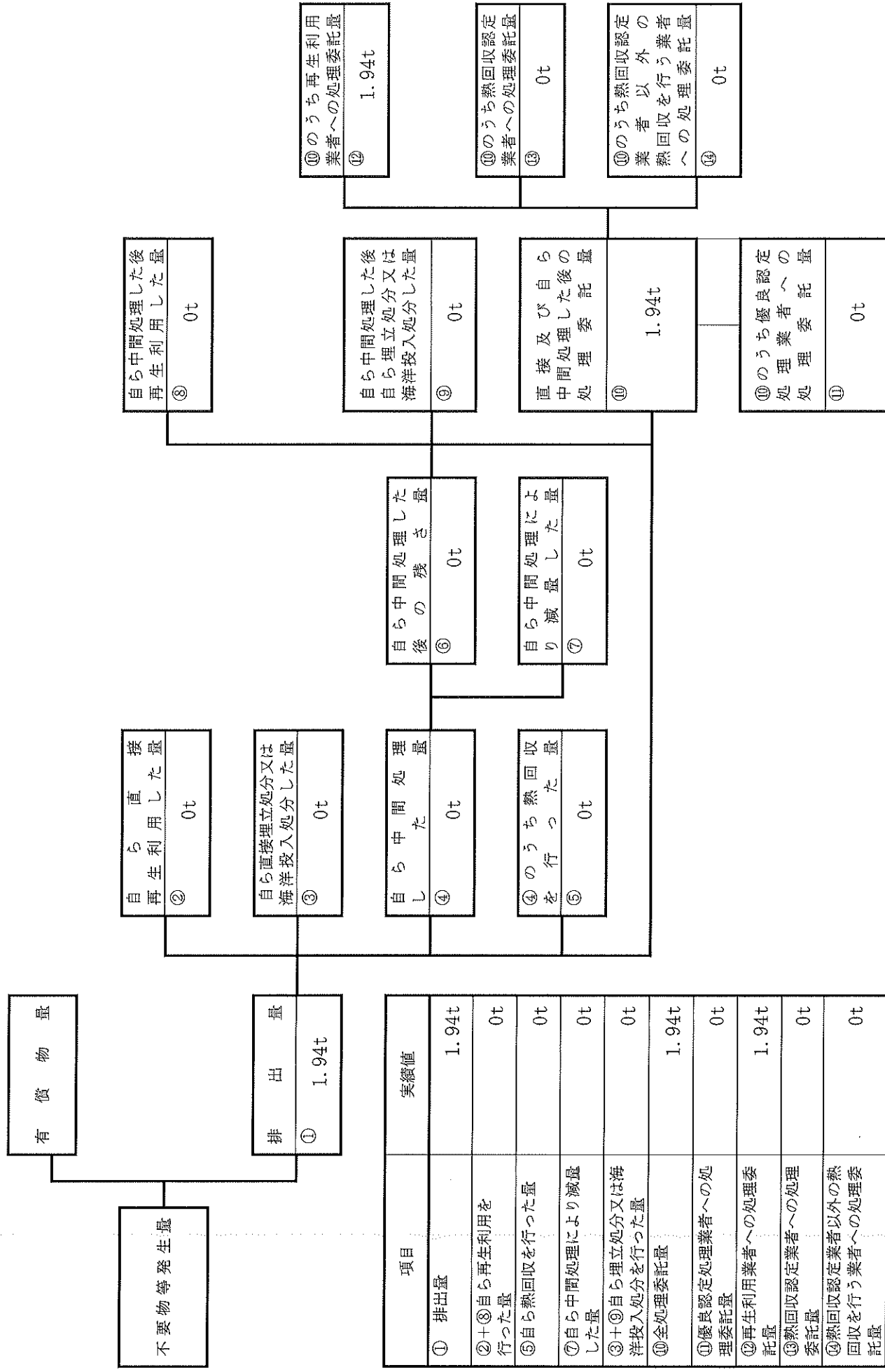
)



項目	実績値
① 排出量	3.74t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	3.74t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	3.74t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3.74t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

不要物等発生量	有償物量	排出量	① 3.74t
	② 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0t	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0t	④ 自ら中間処理した量 0t
	⑤ ④のうち熱回収を行った量 0t	⑥ ④のうち中間処理した後の残量 0t	⑦ ⑥のうち中間処理により減量した量 0t
	⑧ ⑧のうち再生利用した後の再生利用した量 0t	⑨ ⑨のうち埋立処分又は海洋投入処分した後の埋立処分又は海洋投入処分した量 0t	⑩ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 3.74t
	⑪ ⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量 3.74t	⑫ ⑫のうち再生利用した後の再生利用した量 0t	⑬ ⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 0t
	⑭ ⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0t	⑮ ⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量 0t	⑯ ⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量 0t

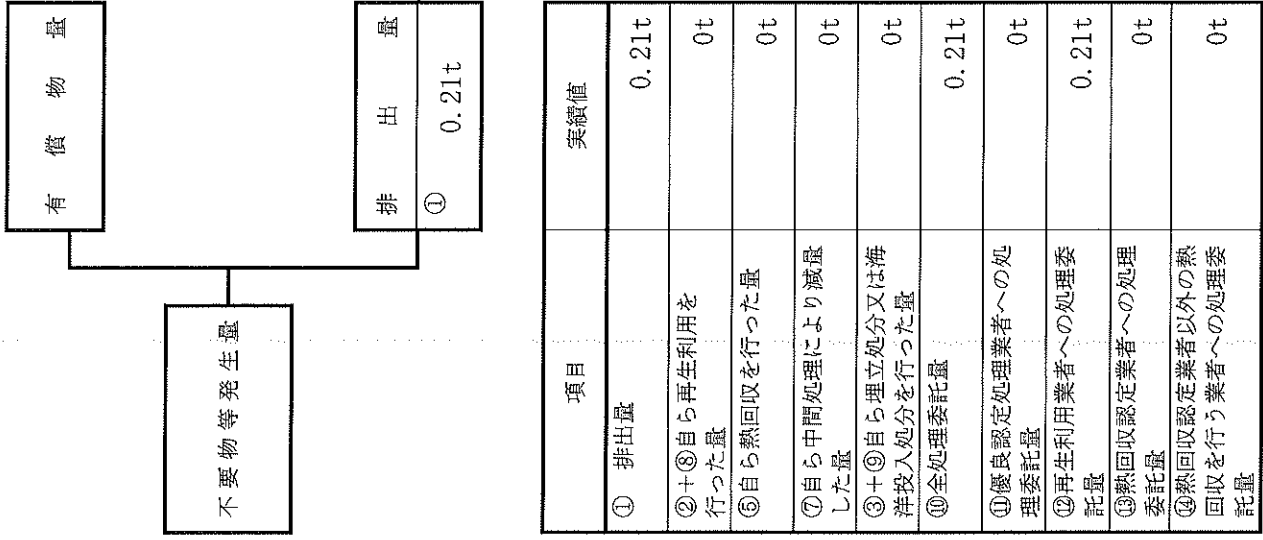




計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラ(塩ビ、ゴム屑)

)

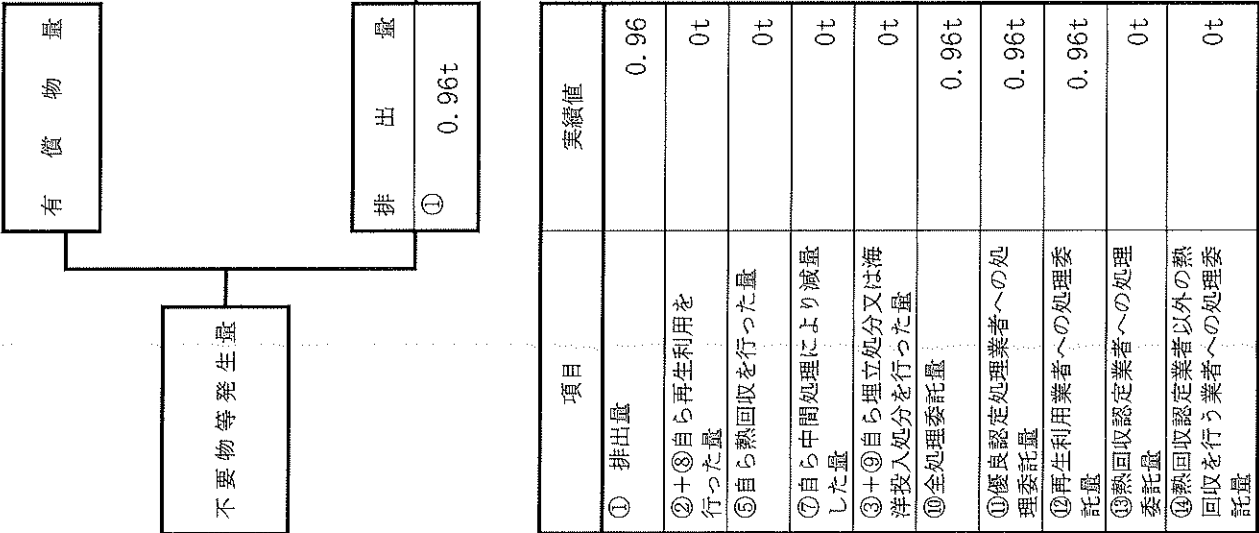


項目	実績値
① 排出量	0.21t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	0.21t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑩再生利用業者への処理委託量	0.21t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラ (OA機器)

)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物(蛍光灯))

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直再生利用した量  
0t

③ 自ら中間処理した後再生利用した量  
0t

① 排出量  
0t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量  
0t

④ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
0t

項目	実績値
① 排出量	0t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

④ 自ら中間処理した量  
0t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ  
0t

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
0t

⑦ 自ら中間処理により減量した量  
0t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
0t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
0t

⑤ ④のうち熱回収を行った量  
0t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
0t

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量  
0t

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物(水銀灯) )

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量  
① 0t② 0t  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量③ 0t  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量項目 実績値  
① 排出量 0t②+⑧自ら再生利用を  
行った量 0t

⑤自ら熱回収を行った量 0t

⑦自ら中間処理により減量  
した量 0t③+⑨自ら埋立処分又は海  
洋投入処分を行った量 0t

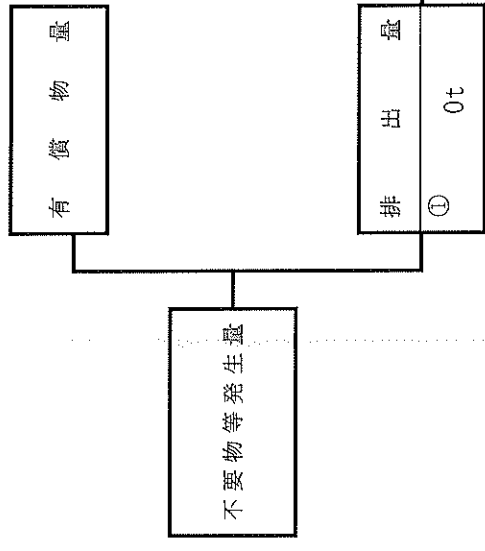
⑩全処理委託量 0t

⑪優良認定処理業者への処  
理委託量 0t⑫再生利用業者への処理委  
託量 0t⑬熱回収認定業者への処理  
委託量 0t⑭熱回収認定業者以外の熱  
回収を行う業者への処理委  
託量 0t⑧ 0t  
自ら中間処理した後  
再生利用した量⑨ 0t  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量⑩ 0t  
直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量⑪ 0t  
⑩のうち優良認定  
処理業者への処  
理委託量⑥ 0t  
自ら中間処理した  
後の残量⑦ 0t  
自ら中間処理によ  
り減量した量⑫ 0t  
⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量⑬ 0t  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量⑭ 0t  
⑩のうち熱回収認定  
業者以外の業者  
への熱回収を行う  
業者への処理委託量



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物(乾電池))



自ら再生利用した量	②	0t
自ら中間処理した後再生利用した量	③	0t

排出量	①	0t
-----	---	----

自ら直接埋入処分又は海洋投入処分した量	③	0t
自ら中間処理した後の残量	⑥	0t

項目	実績値
② 排出量	0t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑤+⑦ 自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩ 全処理委託量	0t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

④のうち熱回収を行った量	⑤	0t
自ら中間処理による減量した量	⑦	0t

自ら中間処理した後自ら埋入処分又は海洋投入処分した量	⑨	0t
----------------------------	---	----

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	0t
---------------------	---	----

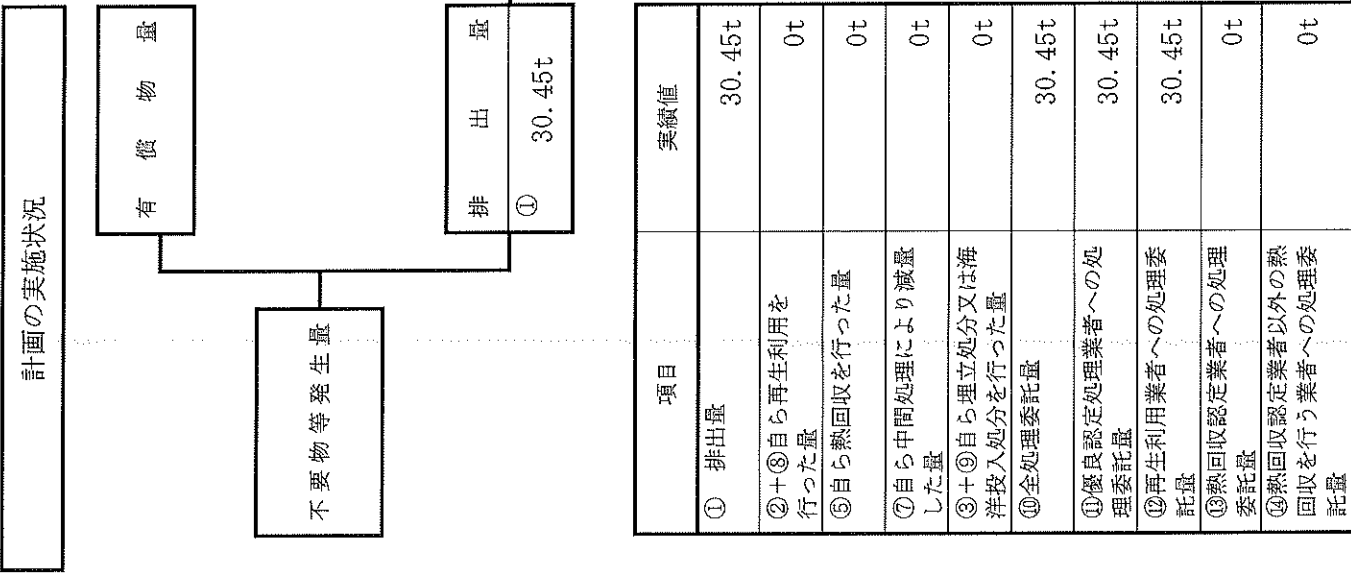
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	0t
---------------------	---	----

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0t
-------------------	---	----

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0t
--------------------	---	----

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0t
-------------------------------	---	----

(産業廃棄物の種類：木くず(梱包木くず) )



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。